

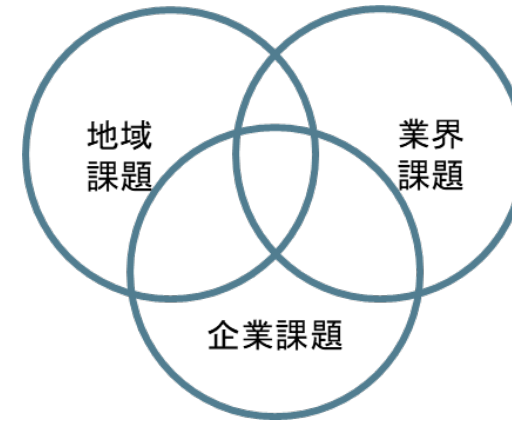
“つくとたべる”のチェンジ・メイカー育成プログラム ～2018年度経済産業省「未来の教室」実証事業～

開催日程：2018年11月17日～2019年2月2日

東京でのディスカッションと広島でのフィールドワークを組み合わせたPBL型のリカレント教育プログラム。
様々な背景を持つ社会人で構成されたチームで企業、業界および地域の課題を発見し、解決していく4か月間のセッションを行った。

1. プログラムの狙い

- ① 地方経済、産業の落ち込み（首都圏一極集中など）
⇒ 地方企業の活性化を通して、地域の産業・経済などを元気に！
- ② 地方企業における経営課題
⇒ 多岐にわたる経営・事業課題への解決策を！
- ③ 地震・豪雨などの自然災害からの復興
⇒ 災害からの復興を通じて、地域経済や社会を元気に！



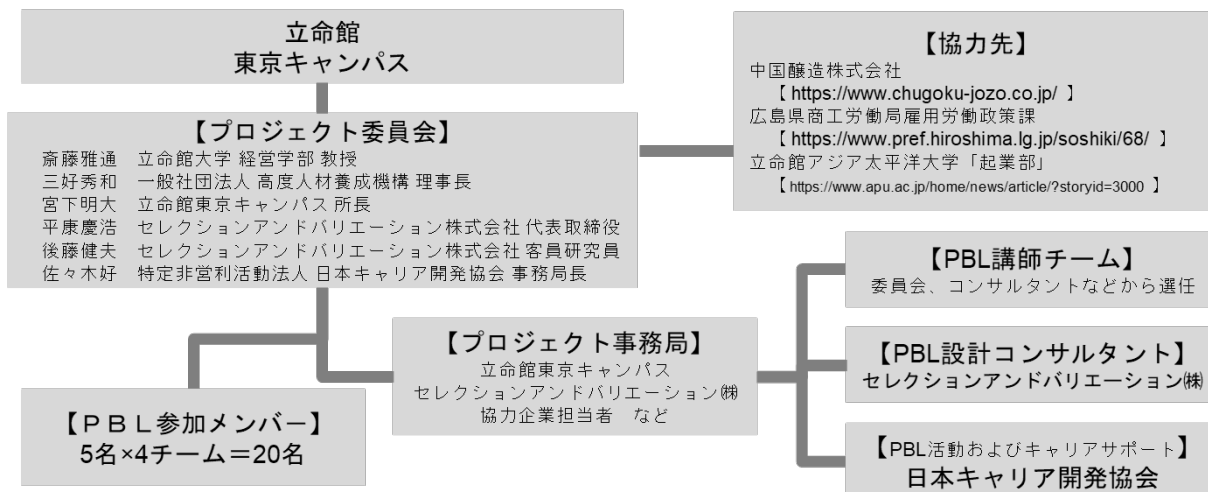
地域の強みを生かした産業振興／企業としてのレジリエンス向上を実現する「チェンジ・メイカー」の育成・活躍が必要

チェンジ・メイカー育成プログラムでは・・・多様な視点が混ざりながら、地域・企業の課題への解決策を探り、また、企業が抱える課題を、現場で学び、解決策を提案

- ①課題を探る：限られた期間の中で、課題を発見し、解決へ向けて考え抜く
- ②チームで挑む：異なるバックグラウンドの参加者が集まり、チームを編成
一丸となって課題解決を図ることを通し「チームワーク」の涵養につなげる
- ③提案する：課題への解決策提案をゴールとし、やりきる経験を得る

2. 実施概要

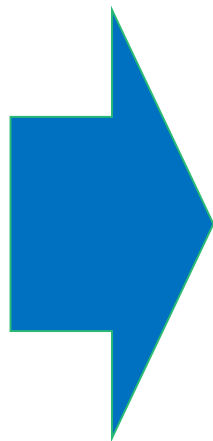
① プログラム推進体制



② 受け入れ企業

受入先選定のコンセプト

- 社歴が長く、地域に密着している
- 業界に成長可能性がある
- 企業としての取り扱い製品に構造的課題がある
- 同様に、成長の可能性や機会がある



選定企業：中国醸造株式会社

- 設立 大正7年（1918年）10月8日
- 主な事業内容
 - ・ アルコールならびに酒類の製造販売
 - ・ 食品工業（澱粉・ブドウ糖・嗜好飲料・調味料並食品）の製造販売
 - ・ 酒類の輸入ならびに販売 など
- 取扱商品
 - ・ 清酒
 - ・ 焼酎
 - ・ ウイスキー
 - ・ リキュール など



③ 受講生の構成

受講者数20名、「混ぜる」ことを意識して、年齢（10～60代）、性別、経歴※、国籍などを多様化させた選考を行った。

※学生、社会人（正規、非正規）、フリーランス、主婦、転職活動中など

3. 実施スケジュール

- ・全8回（合計約40時間）
- ・平日夜間、土曜日に開講 別途、チームごとにLMSを活用しながら、リサーチの分担や共有、ディスカッション、プランニングを実施
- ・各チームにはサポーターとしてキャリアコンサルタントを配置し、メンバーとの対話を行いながらチーム力を向上
- ・受け入れ企業のある広島にてフィールドワークを2回実施 遠隔MTG など、ICTを活用

プログラム	日時	場所	内 容
セッション1	2018/11/17 13時～17時	東京	資料読み込みを踏まえたチームビルディング および課題分野の選択
セッション2	2018/11/21 19時～21時半	東京	・資料読み込みを踏まえた気付きや疑問点の共有 ・課題の設定
セッション3	2018/12/1 ～12/2	広島	課題内容の現地確認
セッション4	2018/12/7 19時～21時半	東京	課題の特定と対応策の検討
セッション5	2018/12/15 13時～17時	東京	【オープンセッション】 課題の発表と対応策の検討
セッション6	2019/1/19 ～1/20	広島	・必要に応じた追加ヒアリング ・対応策の素案の提示
セッション7	2019/1/24 19時～21時半	東京	対応策の最終案取りまとめ
セッション8	2019/2/2 13時～17時	広島	最終報告会



4. 成果

①PBLの成果



「企業」「業界」「地域」
それぞれの課題をチームで検討

リカレント教育の場面では、「混ぜるPBL」と受入企業側での「フィールドワーク」が有効に機能することが確認された。



全チームが課題解決の提案を実現

“つくるたへる”のチャレンジイカ育成プログラム

**SAKURAO GINを
次の100年のフロンティアスピリッツへ**

2019年2月2日 サテライトキャンパス広島

課題分野: **企業課題**

チーム: 赤澤はハタチから♡

“つくるたへる”のチャレンジイカ育成プログラム

**ポタニコル・クラフトジン
フェスティバル
開催のご提案**

課題分野: **企業課題**

チーム名: Team 福井子

“つくるたへる”のチャレンジイカ育成プログラム

**Miyajima de Night !
鳥居の向こうに笑顔が見える**

課題分野: **地域課題**

チーム: TEAM★O
OZU、みんぞ、よしへ、たろ、まろの

“つくるたへる”のチャレンジイカ育成プログラム

**協働で“広島酒”の魅力再発見
— 広島県酒造組合様へのご提案
競争から協調へ —**

2019年2月2日

課題分野: **業界課題**

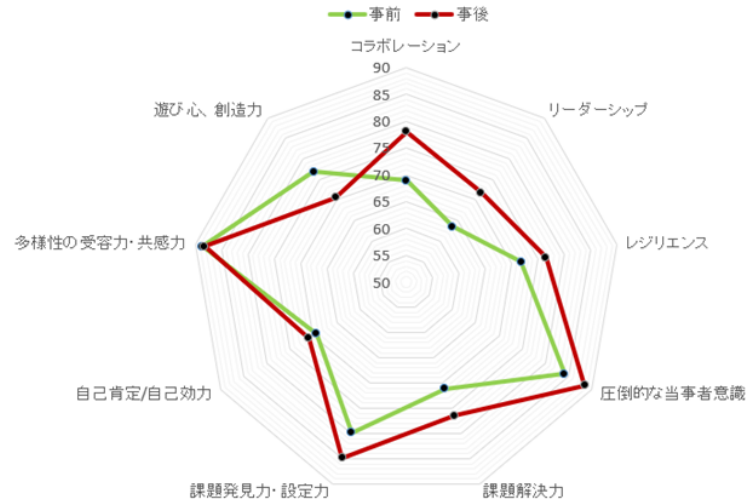
チーム: 坂本・高橋
高橋・社頭・塩見・辻・徳玉

②受講者個人の成果

マインド及びスキルが向上

- 「コラボレーション、リーダーシップ、課題解決力、課題発見・設定力」が大きく成長。
- 19-39歳では、特にリーダーシップの伸びが大きい。
- 40-59歳では、特にコラボレーションが著しく成長している。
- コンピテンシーの相関分析をおこなうと、コラボレーションが高ければ高いほど、他のコンピテンシーも高まる傾向にある。
- 「仕事以外の活動あり」と答えた人と、「仕事以外の活動は該当なし」と答えた人を比較すると「仕事以外の活動なし」の人が大きく成長した。

全参加者 コンピテンシー平均



5. 受講生の声

- ・今後のキャリア形成において一つの軸となるものができた（31才男性）
- ・仕事で上司に意見をしっかりと伝えることができるようになった。そのせいかはわからないが上司が異動になった後のポジションにつくことになった（32才女性）
- ・今まで人材育成に苦労していたが、今回のチェンジ・メイカーにより突破口が少見えた様に感じる（39才男性外国籍）
- ・転職し、4月から●●の役場の一員として観光PRに取り組むことになった（45才女性）
- ・PBL参加後、『失敗は経験値』と認識するようになっていた自分と世間的な常識にギャップがあるのを改めて感じた（50才女性）



本プログラムは、経済産業省「未来の教室」実証事業」に採択されたプログラムです。



～ 小さな一歩が、大きな一歩へと導いてくれる。～

2019年2月2日(土)

見学
無料

申込
不要

会場 / サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター5階502)

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3 エディオン本館から南へ約100m

時間 / 14:00 ~ 16:00 ※直接会場へお越しください。

本プログラムは、「チェンジ・メイカー」の育成を目指した、課題発見・解決型のPBL学習 (Project Based Learning) を取り入れた人材育成プログラムです。リアルな課題の解決に取り組む機会を通して問題解決力を習得するため、広島県廿日市市にある中国醸造株式会社様の協力を得て、東京での事前ワークと現地でのフィールドワークに取り組みながら企業や地域が抱える課題を発見し、解決策の提案までを行います。

当日は、プログラムにおいて検討してきた地域や企業の課題解決策の提案発表を行います。



プログラム情報

R RITSUMEIKAN

お問い合わせ先

“つくとたべる”のチェンジ・メイカー育成プログラム事務局

立命館東京キャンパス

千代田区丸の内 1-7-12 サビアタワー 8F

TEL: 03-5224-8188 (月～金曜日 9:00 ~ 17:00)

MAIL: tokyo-kz@st.ritsume.ac.jp